

2015年7月27日

パナソニック サイクルテック株式会社

## 電動アシスト自転車用バッテリーパック 事故防止のためのリコール社告実施について

パナソニック サイクルテック株式会社は、電動アシスト自転車用に2012年12月から2013年4月に製造されたバッテリーパックについて事故防止のため無料交換を行います。対象のバッテリーパックには電動アシスト自転車の一部機種に搭載したものと、交換用に販売したものとがあります。

当該バッテリーパックが過熱し、バッテリーパック本体およびその周辺が焼損する事故がこれまでに2件発生しました。調査の結果、電動アシスト自転車に搭載したバッテリーパック、および交換用として販売したもののうち、特定期間における製造上の不具合により、発煙・発火に至る可能性があることが判明しました。

パナソニック サイクルテック株式会社は今後の事故防止のためにリコール社告を行います。対象製品をご使用中のお客様にはバッテリーパックを自転車本体から取り外し、周辺に可燃物がない場所に保管していただくと共に、充電はしないようお願いいたします。

お客様には大変なご迷惑・ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

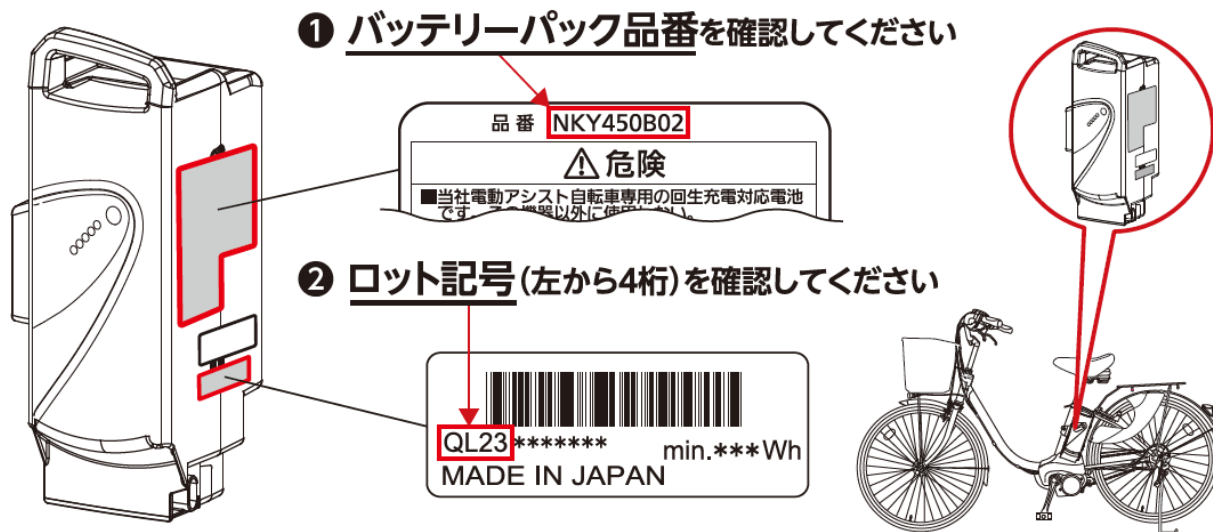
### 1. 対象製品および個数

対象バッテリーパック品番	対象製造期間*1	対象個数
NKY449B02	2013年1月8日 ~ 2013年4月22日	2,900個
NKY450B02	2012年12月17日 ~ 2013年4月17日	45,730個
NKY451B02	2013年1月7日 ~ 2013年4月15日	2,736個
NKY452B02	2012年12月27日 ~ 2013年4月10日	7,650個
NKY454B02	2013年1月11日 ~ 2013年3月11日	1,052個
合計	2012年12月17日 ~ 2013年4月22日	60,068個*2

\*1: 交換の対象となるバッテリーパックの製造期間

\*2: 電動アシスト自転車に搭載したバッテリーパックおよび交換用に販売したバッテリーパックの総数  
(内訳: 自転車搭載数: 約 54,000 個、交換用: 約 6,000 個)

## 電動アシスト自転車用 バッテリーパック品番とロット記号の確認方法



ご注意: バッテリーパック品番とロット記号をご確認いただき、両方とも下記の一覧に該当する場合は対象品となります

### 対象バッテリーパック品番とロット記号

バッテリーパック品番	ロット記号 (4桁)	バッテリーパック品番	ロット記号 (4桁)
NKY449B02	RA08 RB01～28 RC01～31 RD01～22	NKY452B02	QL27 RA01～31 RB01～28 RC01～31 RD01～10
NKY450B02	QL17～31 RA01～31 RB01～28 RC01～31 RD01～17	NKY454B02	RA11～31 RB01～28 RC01～11
NKY451B02	RA07～31 RB01～28 RC01～31 RD01～15		

※ 電動アシスト自転車の機種品番から対象バッテリーパックの特定はできません。  
(対象バッテリーパックは当社が 2005 年以降販売したほぼ全ての電動アシスト自転車に装着可能です。)

## 2. 事故の概要

No	バッテリーパック品番 (電動アシスト自転車の品番)	発生日	発生場所	被害状況	報告先
1	NKY450B02 (BE-END635G)	2015年 5月1日	兵庫県	バッテリーパック および周辺を焼損	消費者庁 経済産業省
2	NKY449B02*1 (BE-EPD633)	2015年 5月19日	神奈川県	バッテリーパック および周辺を焼損	消費者庁 経済産業省

\*1: 2013年に交換用バッテリーパックとして購入

## 3. 社告に至る経緯

- ① 2015年5月1日に兵庫県のお客様宅で電動アシスト自転車のバッテリーパックを玄関のカーペットの上に置いていたところ、バッテリーパックが発火し周辺を焼損しました。当社が調査した結果、焼損はバッテリーパックのほぼ全体におよび、焼損の激しい電池セルも認められましたが、そこから原因を特定することはできませんでした。
- ② 2015年5月19日に神奈川県のお客様宅で電動アシスト自転車のバッテリーパックを玄関に置いてある充電器に前日からセットしていたところ、バッテリーパックと充電器および周辺が焼損しました。当社が調査した結果、焼損はバッテリーパックのほぼ全体におよび、焼損の激しい電池セルも認められましたが、そこから原因を特定することはできませんでした。
- ③ 上記2件の電池セル製造期間を確認したところ、1件目は2012年11月16日、2件目は焼損の影響で製造日は特定できませんが、2012年11月15日～2013年2月5日の間の製造でした。過去の電池セル製造工程履歴や製造されたバッテリーパックおよび電池セルの調査をしたところ、2012年11月製造品の一部において電池セル封止部のカシメ状態が緩いものを発見しました。
- ④ 電池セル封止部のカシメ不具合により、電池セルの内部から漏出した電解液がバッテリーパック内の金属部品(連結タブ:バッテリーパック内の電池セルと電池セルを接続する部品)のめっき成分を溶かし、これが析出(固体化)することにより、電池セル端子間で短絡し発火に至ったと推定しました。
- ⑤ 上記事故発生メカニズムを2015年7月に確認しました。
- ⑥ 今後の事故発生を防止するため、リコール社告の実施を決定しました。

#### 4. 原因

電池セル封止部のカシメ不具合により電池セルの内部から漏出した電解液がバッテリーパック内の金属部品のめっき成分を溶かし、これが析出(固体化)することにより、電池セルの短絡・発火に至ることがわかりました。

2012年11月10日～18日に製造した電池セルで同様の封止部のカシメ不具合が発生していたことが確認でき、当該ラインの製造履歴を調査したところ、金型更新時に設備の調整不備があったことが判明しました。

#### 5. 対象の特定

2012年11月10日～18日に設備の調整不備のあったラインで製造した当該電池セルを搭載した可能性があり、特定のめっき成分を有する連結タブを持つ電動アシスト自転車用バッテリーパック 5品番、60,068個を対象と特定しました。

#### 6. お客様への対応

- (1) 対象バッテリーパックをお持ちのお客様には、当社にて無料で交換いたします。
- (2) 明日7月28日、新聞紙上で、リコール社告を行います。
- (3) 当社ホームページでもお知らせします。

URL: <http://panasonic.co.jp/ap/s/eb/>

- (4) 本日から、フリーダイヤルにてお問い合わせをお受けします。

フリーダイヤル 0120-870-355

受付: 9時～21時 2015年8月26日まで毎日  
9時～17時 2015年8月27日以降、土・日・祝日を除く

上記ホームページでも受付しております。

以上